

バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】中札内村バイオマスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口	面積
		公表回	公表年月日			(人)	(km ²)
7	2005.11.30			北海道	中札内村	4,022	292.69
構想の要約		農業を基幹産業としていることから、家畜ふん尿を中心としたバイオマス資源が豊富にあり、これらを活用することにより土づくりを基本とした環境にやさしい有機農業を推進し耕畜連携による循環農業を目指す。					
構想に盛り込まれた事業		1 堆肥化施設の設計、建設 2 堆肥化施設の設置・ガスプラントについての検討					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス				
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部	○	
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材		
廃食用油	○	果樹剪定枝		
水産加工残さ		竹材		
製材工場等残材	○	その他()		
建設発生木材	○			
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草				
古紙・廃棄紙				
下水汚泥など	○			
その他()				

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	○
飼料化	○	直接燃焼	
バイオマスプラスチック製造		ガス化	
その他(敷料等)	○	炭化	○
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	
		バイオディーゼル燃料化	
		バイオエタノール化	
		その他()	

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事
2010.07.27	農村振興局助成措置:平成17-19年度、農事組合法人十勝ホッグファーム、家畜排せつ物メタン発酵、堆肥化施設等の整備

実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

バイオマス利活用目標

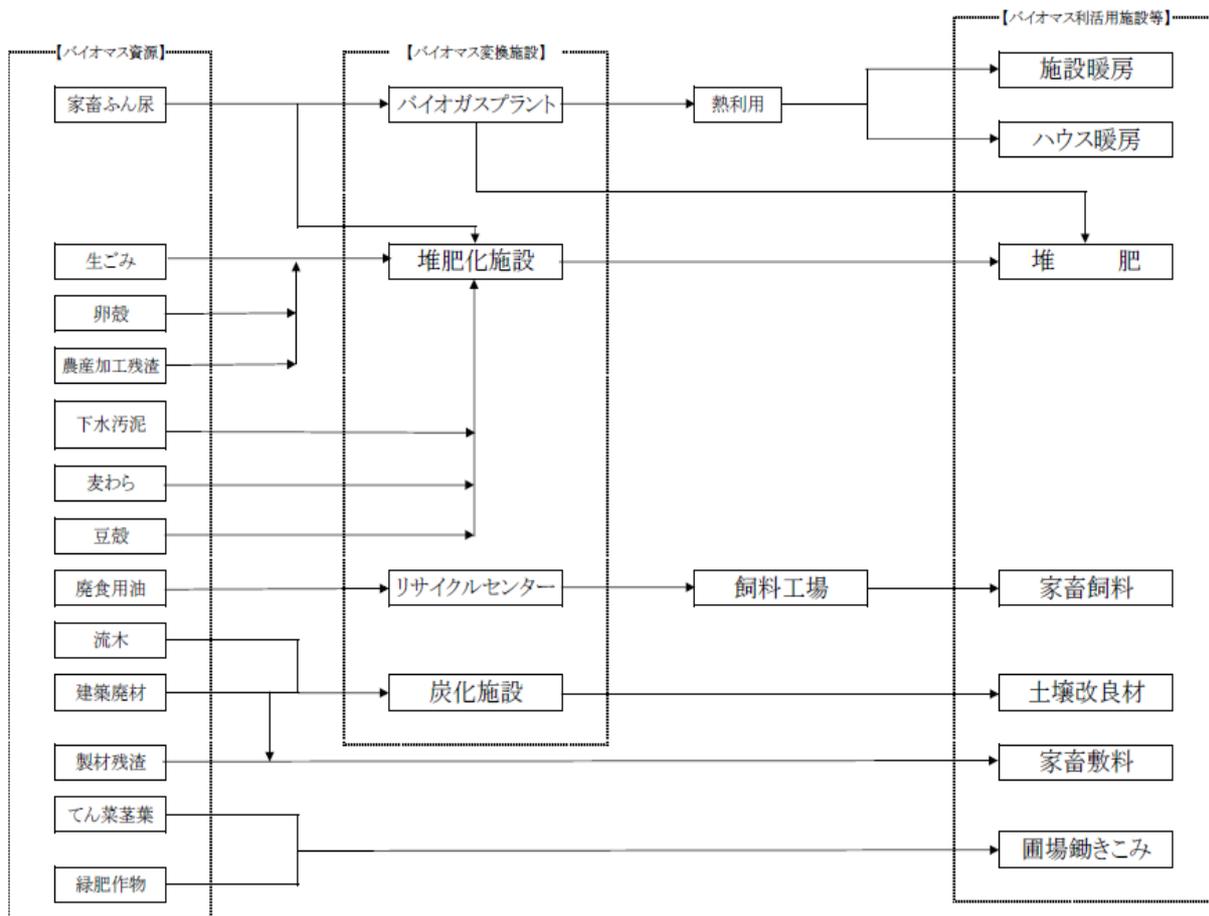
(バイオマスタウン構想書からコピー)

(1) 利活用目標

既に廃棄物系バイオマスについては、90%以上を利用しているが、既存の利活用システムのさらなる推進に加え、堆肥の高品質化、利活用が十分に進んでいないスラリー状の家畜ふん尿を利用した液肥生産、ガス化による熱生産といった家畜ふん尿の高度利用を推進し、バイオマスの効率的かつ高度利用を目指す。

バイオマスタウン構想概要図

(バイオマスタウン構想書からコピー)



実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)